

理想の「未来」へ 新たな歩みを進めて

施策概要 5 環境、公園・緑、住環境

▶再生可能エネルギー機器の設置や次世代自動車の導入などに対する補助を促進し、市内の二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。



次世代自動車(電気自動車)

- ▶家庭から排出される廃食用油の拠点回収の実施や、生ごみをバイオガス化施設に搬入し、再生可能エネルギーとして再利用するモデル事業に取り組みます。
- ▶市民緑地「御庵」と周辺の古民家などを「大御庵の杜」として位置づけ、自然や文化に親しみ、憩い、交流できる空間の創出に向け検討を進めます。
- ▶市の玄関口にふさわしいまちづくりとなるよう、鶴瀬駅東口の駅前広場の整備完了に向け取り組みます。

施策概要 6 商工、農業

- ▶ふじみ野地域における活気と賑わいのあるまちづくりに向け、地域版マーケットイベントの開催を支援します。
- ▶創業準備、新規事業、経営の困りごとなどのある個店や中小企業が、経営のプロに相談ができる経営・創業相談事業を継続します。
- ▶農業用機械の購入費を補助し、農業者の事業継続を支援します。



経営・創業相談

施策概要 7 シティプロモーション

- ▶市ホームページにAIチャットボット機能とSNS連携機能を加え、利便性の向上を図ります。
- ▶一貫した市のPR活動を進めるため、チラシやポスターのデザイン構成の統一化を図ります。
- ▶電車広告やトレインビジョンなど、さまざまな広告手法を用いて情報を発信します。



富士見市 W30!!!
東武東上線車両内の電車広告

施策概要 8 危機管理、総合行政



富士見市役所本庁舎

- ▶新庁舎の整備に向けて、機能や場所、規模、概算事業費などを具体化する基本計画の策定を進めます。
- ▶「書かない窓口」の実現に向け、申請書作成支援システムを導入し、住民票などの証明書申請手続きの簡素化を図ります。
- ▶マイナンバーカードを用いたコンビニエンスストアでの証明書の交付手数料を時限的に引き下げ、マイナンバーカードの利用促進を図ります。

●産業振興、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進、若者支援などの取組みを生活の土台とし、誰もが自分らしく輝けるまちづくりを進めます。

●自然環境を守り、笑顔あふれる未来を迎えることができる富士見市を創ります。

飛躍による理想の「未来」の実現

●子どもたちの健やかな成長を促す子育て支援や教育の充実、地域コミュニティの活性化など、これまでの取組みを継続・強化します。

安定した生活基盤づくりの着実な推進

●安全で安心なまちづくりや健康づくりなど、安定した生活基盤の確保に取り組みます。

●子どもたちの健やかな成長を促す子育て支援や教育の充実、地域コミュニティの活性化など、これまでの取組みを継続・強化を進めます。

持続可能なまちづくりの推進

市政運営の基本方針



施策概要 1 子ども・子育て支援、学校教育

▶新たな民間保育施設整備に向け補助を行うほか、公立保育所で1歳児クラスの受け入れの拡大を図ります。



STEM教育

- ▶産婦の子育ての悩みや不安軽減のため、市内産科医療機関でデイサービス型の産後ケア事業を開始します。
- ▶STEM教育をすべての小学校で展開し、児童の情報活用能力、プログラミング能力および問題解決能力を育成します。
- ▶学校体育館への空調設備設置工事を継続的に進めるとともに、水谷小学校の校舎を増築します。

施策概要 2 地域福祉、高齢者福祉、障がい福祉、健康づくり



手話言語の普及促進(動画配信)
手話で楽しもうのコーナーです。

- ▶多様化し、複雑化している地域福祉の課題に対し、包括的な支援体制となる重層的支援体制の整備を開始します。
- ▶共生社会の実現に向け、手話言語の理解と普及促進、手話通訳者の充実などに取り組みます。
- ▶集団がん検診にWEB予約システムを導入します。

施策概要 3 スポーツ、文化芸術・文化財、生涯学習



水子貝塚公園

- ▶多目的屋外スポーツ施設の整備に向け、必要な機能や規模、スケジュールなどを定める基本計画の策定を進めます。
- ▶史跡の適切な保存管理と、観光資源や地域資源としての活用に向け、水子貝塚公園の再整備に向けた基本計画を策定します。
- ▶マイナンバーカードを図書館利用カードとして利用するとともに、携帯端末を活用した図書館利用カードの電子化を行います。

施策概要 4 土地利用、道路、治水、下水道

- ▶シティゾーンの産業団地整備地区では、引き続き県と連携し、さらなる賑わいや雇用の創出に取り組みます。
- ▶みずほ駅東通線やシティゾーン周辺の道路整備を進め、生活環境の向上や地域活性化につなげます。
- ▶台風や集中豪雨などによる被害の防止と軽減のため、老朽化した排水機場やポンプの更新、増強を行います。



シティゾーン

星野光弘市長は2月21日開会の第1回富士見市議会定例会において、令和5年度の市政運営の基本方針や施策の概要などを示した施政方針で、次の50年に向け、さらなる成長とこれまでの取組みを加速させていくと表明しました。

また、「鳶目兔耳」(*)を意識して感覚を研ぎ澄まし、今取り組むべき課題を見極めながら、自ら先頭となって歩みを進めていくとの考えを示しました。

その概要をお知らせします。

令和5年度 施政方針